

福岡県立精神医療センター太宰府病院
運営評価報告書
[対象年度 平成 22 年度]

平成 24 年 3 月 5 日

福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会

目 次

福岡県立精神医療センター太宰府病院の運営評価について

1 評価の対象期間	1
2 評価の方法	1
3 事業実績に対する評価	2
4 最後に	8
参考資料	9

福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会名簿 · · · · 1 4

福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会設置要綱 · · · 1 5

福岡県立精神医療センター太宰府病院の運営評価について

福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会（以下、「評価委員会」という。）は、福岡県立精神医療センター太宰府病院（以下、「太宰府病院」という。）における管理の適正化、良質な精神医療の提供及び経営健全化に資することを目的として、病院運営について外部評価を行った。

1 評価の対象期間

太宰府病院は、平成13年6月に全面改装を行い300床の県立精神科病院として運営している。

平成17年4月からは、公設民営方式で運営しており、病院の管理運営は、指定管理者である（一財）医療・介護・教育研究財団が行っている。

今回の評価は、平成22年4月1日から平成23年3月31日までを対象として実施した。

2 評価の方法

- (1) 評価委員会であらかじめ評価方法及び内容について審議した結果、「病院の管理運営」、「医療機能」、「経営の健全化」といった3つの視点から評価することとした。
- (2) 具体的には、指定管理者から報告された平成22年度の事業実績について、以下の評価項目・評価対象ごとに各種指標も参考にしながらコメント方式で評価を行い、本運営評価報告書をとりまとめた。

評価項目	評価対象
I 病院の管理運営に関する事項	1 病院組織の管理運営に関すること 2 患者の権利と安全確保、患者サービスに関すること 3 医療の質に関すること
II 医療機能に関する事項	4 急性期を中心とした良質な精神医療の提供に関すること 5 身体合併症患者の受入れに関すること 6 社会復帰の促進に関すること 7 その他公的医療の実施に関すること 8 研究・研修・教育活動の充実に関すること
III 経営の健全化に関する事項	9 長期収支計画の達成に関すること

3 事業実績に対する評価

評価項目	評価
I 病院の管理運営に関する事項	<p>病院組織の管理運営に関することについては、病院機能評価の受審に合わせて、病院の理念・基本方針、規程・マニュアルの見直しと周知徹底が図られている。</p> <p>検査機器やパソコンの計画的更新、大型看護用品の集中管理により業務の合理化を図っている。</p> <p>また、多職種共同で計画的に退院調整を行う「退院調整チェックシート」を活用して、円滑な地域移行に取り組んでいる。</p> <p>患者の権利と安全確保、患者サービスに関するこことについては、重大事故発生時に、院長以下経営幹部で構成する「緊急事故対策会議」を早急に招集し、事故対応及び再発防止対策を決定実施することにより、患者の安全確保を図っている。</p> <p>待ち時間対応策として、予約制の採用と外来待合室での待ち順番の表示を行うほか、テレビを設置するなどして患者の不満解消に努めている。</p> <p>医療の質に関するこことについては、医師及び看護師は充足し、コメディカルは診療実績の向上に伴い増員している。</p>
II 医療機能に関する事項	<p>急性期を中心とした良質な精神医療の提供に関するこことについては、精神科救急システムの中で一定の役割を果たしているものと考えられる。</p> <p>社会復帰の促進に関するこことについては、デイホスピタル、訪問看護の実施、関連団体との情報交換及び患者家族会の活動の支援に取り組んでいる。</p> <p>研究・研修・教育活動の充実に関するこことについては、精神科研修医の受け入れ、看護師等医療技術者の実習生の受け入れ及び養成機関への講師派遣に取り組んでいる。</p>
III 経営の健全化に関する事項	<p>長期収支計画に基づき、毎年度の収支目標が設定されており、地域の医療機関との連携強化による患者確保など収入確保のための取組状況については、患者紹介率の向上とデイケア患者数の増加が図られている。</p> <p>経費節減のための取組状況については、委託費・消耗備品費・消耗品費、薬剤・診療材料費等は入札・相見積による価格交渉の強化、在庫管理の徹底により費用の抑制が図られている。</p> <p>減価償却費等を除く医業収支は、4年連続で黒字化を達成しており、経営改善は順調に推移していると評価できる。</p>

それぞれの評価項目、評価対象についての詳細な意見・評価は次のとおりである。

I 病院の管理運営に関する事項

I - 1 病院組織の管理運営に関するここと

病院の理念・基本方針の周知については、病院機能評価の受審に向けて見直しを行い、職員への周知徹底のほか、患者・家族、地域住民にも理解が図られている。

病院の運営体制についても、病院機能評価の受審に合わせ全ての規程・マニュアルの見直しを実施し、周知徹底が図られている。

職員に対する教育・研修の実施については、院内研修の計画的な開催のほか、院外研修及び学会へは、計画に基づく参加と希望による参加の両面で積極参加の方針で臨む努力がなされている。

業務の効率化に向けた取組みについては、検査機器やパソコンなど計画的に更新し、検査制度、処理能力の向上を図っているほか、大型看護用品の管理については、物品別に管理病棟を定め、全病棟間で効率的な使用ができるよう改善を図っている。また、「退院調整チェックシート」を活用して、多職種共同で計画的な退院調整を行うなど業務の効率化が図られている。

I - 2 患者の権利と安全確保、患者サービスに関するここと

患者の権利と責任に関する周知については、「患者の権利と責任」を院内掲示するほか、院外広報誌やホームページに掲載するなどして患者や職員へ周知が図られている。

患者の安全確保対策については、医療安全と防火管理の対策が講じられている。

来院者への接遇と案内、プライバシー確保への配慮、療養環境の整備については、病院機能評価の受審の前に施設設備の改修改善を行っている。また、待ち時間対応策として、予約制の採用と外来待合室での待ち順番の表示を行うほか、テレビを設置するなどして患者の不満解消に努めている。

I - 3 医療の質に関するここと

必要な医師、看護師等の確保については、医師（常勤10人、非常勤5人）は、定数は充足するが類似県立病院より見劣りする。

看護師（常勤127人、非常勤3人）は充足し、コメディカルは診療実績の向上に伴い増員しており、類似県立病院と比較しても遜色ない人員配置となっている。

（表1、2）

診療の質を改善するための仕組みについては、病院機能評価の受審のため、業務ガイドライン、当直マニュアル等の見直しを行い、周知が図られている。

適切な診療・看護の記録については、診療録管理・保管マニュアルが作成されている。

II 医療機能に関する事項

II - 4 急性期を中心とした良質な精神医療の提供に関するこ

措置入院、緊急措置入院、応急入院患者の受入れ・治療については、平成22年度の入院患者数755人（平成21年度785人）、うち措置入院26人・緊急措置入院10人・応急入院7人・鑑定入院9人で計52人（平成21年度50人）となっている。

精神科救急システムにおける拠点・専門病院としての患者の受入れ・治療については、精神科救急医療システム（※1）による平成22年度の福岡県内の入院患者数は506人（うち福岡ブロックの入院患者数は215人）で、このうち太宰府病院での受入患者数は30人（平成21年度35人）であり、精神科救急医療システムの中で一定の役割を果たしているものと考えられる。

（表3）

また、平均在院日数（123.0日）、残留率（6.7%）、退院率（30.4%）、再入院率（18.7%）とも類似県立病院と比較しても遜色ないといえる。

（表4、5、6、7）

精神科救急病棟では平均在院日数は66.3日、精神科急性期治療病棟では75.5日であり、急性期を中心とした良質な精神医療を提供しているといえる。

（表8）

行政及び精神科病院協会と協議して立ち上げた太宰府病院転院システム（※2）は、平成22年度の実績は0人（平成21年度0人）であり効果的に稼動しているとはいえない。

※1（精神科救急医療システム）

夜間及び休日昼間の時間帯、救急患者に対し、迅速かつ適切な医療及び保護を行うことを目的として福岡県が運営。情報センターが、本人、

家族、消防、警察、保健所からの電話相談を受け付け、入院又は診察が必要と判断した患者について、当番病院に振り分ける。当番病院での対応が困難な場合、拠点・専門病院が協力する。

※2 (太宰府病院転院システム)

太宰府病院で症状が軽快した患者を地域の民間病院が受け入れる仕組み。これにより民間病院で処遇が困難な患者受け入れのための病床を確保する。

II - 5 身体合併症患者の受入れに関すること

結核を合併した精神障害者の治療については、結核隔離病床を6床設置しており、平成22年度病床利用率は60.4%（平成21年度36.6%）と、依然として病床利用率は低い。

II - 6 社会復帰の促進に関すること

デイホスピタル、訪問看護の実施については、平成22年度のデイホスピタル利用延人数（8,237人）、訪問看護実施延人数（3,983人）やデイホスピタル終了率（38.1%）と、類似県立病院と比べても積極的な取組みが行われている。

（表11、12、13）

医師会、県精神科病院協会などの関連団体、県保健福祉環境事務所、精神保健福祉センター、児童相談所等との連携については、関連団体の連絡会議等には定期的に参加しており、保健福祉環境事務所等とは情報交換を密にしている。

患者家族会の活動の支援については、グループホーム、小規模作業所の運営を平成18年度から業務を引き継いでいる。

II - 7 その他公的医療の実施に関すること

民間で処遇が困難な患者の受入れについては、精神保健福祉法第26条通報による措置患者の受入れを処遇困難な患者の受入れとすると、平成22年度の実績は12人であった。

また、民間病院からの患者紹介率は、平成22年度は52.7%（平成21年度51.1%）となっている。

（表14）

司法精神医療については、平成22年度の医療観察法に基づく指定通院者は8人、鑑定入院は3人の実績であった。

II - 8 研究・研修・教育活動の充実に関すること

新研修医制度における精神科研修医の受入れについては、平成22年度に7病院34人を受け入れている。

看護師等医療技術者の実習生の受入れ及び養成機関への講師派遣への協力については、受入れ272人、派遣58件となっている。

研究業績に関する thing については、平成22年度の学会発表が11件、論文1件となっている。

III 経営の健全化に関する事項

III - 9 長期収支計画の達成に関すること

指定管理者は県との協定により長期収支計画（平成17年度から26年度までの10年間）の達成に努めることとしており、この計画に基づき毎年度の収支目標が設定されている。

地域の医療機関との連携強化による患者確保など収入確保のための取組状況については、患者紹介率（52.7%）の向上とデイケア患者数（8,237人）の増加が図られている。

急性期治療の取組状況については、救急・急性期病棟の病床利用率は89.9%と前年度（90.1%）と同程度を維持している。

経費節減のための取組状況については、委託費・消耗備品費・消耗品費、薬剤・診療材料費等を入札・相見積による価格交渉の強化、在庫管理の徹底により費用の抑制が図られている。

これらの取組みの結果、平成22年度決算は、医業収入は18億4千2百万円で目標に対し、4千5百万円上回り、医業費用は21億6百万円で目標に対し、3千3百万円費用節減が図られており、医業収支比率で目標84.0%に対し、実績は87.5%と目標を上回っている。

減価償却費等を除く医業収支は、4年連続して黒字化を達成しており、経営状況としては、順調に推移していると評価できる。

(表15)

4 最後に

平成22年度は、平成21年度より前進しており、今後、本評価結果が病院運営に十分反映され、医療の質・安全・効率が確保されるとともに、経営の改善が図られ、県の精神医療の中核施設としての役割が存分に発揮されるよう期待する。

(表1～表15については、「福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会 22年度事業報告書」から抜粋)

表1 人員の配備状況 職種別職員数(H23.3.31現在)

(単位:人)

職種	太宰府病院		宮城県 精神医療センター		栃木県 岡本台病院		群馬県 精神医療センター		千葉県 精神科医療センター		岡山県 精神科医療センター	
	300床		286床		249床		265床		50床		252床	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	11	6	13		11	3	16	0	16	1	11	10
看護師・准看護師	127	3	138	10	105	2	110	24	52	1	154	16
看護助手	9	0	0		0	3	0	5	2	1		
薬剤師	3	1	6		4	0	4	2	3	0	3	
検査技師	2	0	2	1	2	0	1	1	0	0	2	
放射線技師	1	0	0		1	0	1	0	0	0		1
作業療法士	5	1	5		2	0	4	1	2	0	12	2
精神保健福祉士	7	1	7		2	2	6	4	11	1	7	7
心理判定員	2	0	3		1	0	3	3	0	0	5	5
栄養士	2	0	2		2	1	2	0	1	1	1	1
保健師	0	0	0		3	0	0	0	0	0	1	
計	169	12	176	11	133	11	147	40	87	5	196	42

8

表2 100床あたり職種別職員数(常勤職員)

(単位:人)

職種	太宰府病院	全国平均※	職種	太宰府病院	全国平均※
医師	3.7	3.6	作業療法士	1.7	1.4
看護師・准看護師	42.3	42.0	精神保健福祉士	2.3	1.1
看護助手	3.0	1.0	心理判定員	0.7	0.7
薬剤師	1.0	1.1	栄養士	0.7	0.7
検査技師	0.7	0.7	保健師		0.2
放射線技師	0.3	0.3	計	56.3	52.8

※全国平均:H17年山口県調査による全国県立精神病院職種別職員数より積算

表3 平成22年度入院患者数およびその内訳

(単位:人)

入院患者の受入時形態	太宰府病院	宮城県精神医療センター	栃木県岡本台病院	群馬県精神医療センター	千葉県精神科医療センター	岡山県精神科医療センター
措置	26 (1)	36 (27)	72 (72)	26 (12)	8 (0)	- (5)
緊急措置	10 (8)	2 (2)	84 (84)	56 (56)	74 (0)	- (1)
応急入院	7 (1)	11 (6)	1 (1)	10 (5)	29 (0)	- (42)
医療保護	255 (20)	255 (91)	216 (131)	514 (132)	274 (0)	- (86)
任意	448 (1)	175 (27)	184 (0)	116 (4)	4 (0)	- (164)
その他	鑑定留置	7 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	0 (0)
	鑑定入院	2 (0)	1 (0)	7 (7)	7 (0)	3 (0)
入院患者計	755 (31)	480 (153)	564 (295)	735 (209)	392 (0)	0 (299)

*()は精神科救急システムの患者数[内数]

表4 平均在院日数

(単位:日)

	太宰府病院	宮城県精神医療センター	栃木県岡本台病院	群馬県精神医療センター	千葉県精神科医療センター	岡山県精神科医療センター
	123.0	181.1	121.8	89.4	44.5	67.4

表5 再入院率 : (平成21年3月～5月の間に入院歴がある患者数)／(平成21年6月1ヶ月間の入院患者数)

	太宰府病院	宮城県	栃木県	群馬県	千葉県	岡山県
入院患者数(a)	75	50	61	67	37	103
入院歴患者数(c)	14	12	6	12		32
再入院率(c/a)	18.7%	24.0%	9.8%	17.9%	0.0%	31.1%

当院におけるF2圏内 入院患者の再入院率

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
再入院率	16.4%	11.8%	19.4%	17.2%	19.9%	18.8%	17.8%	17.5%	15.0%

※ F2圏内～国際疾病分類(ICD10)におけるF20～F29(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)

表6 残留率 : (平成22年6月1日の残留患者数)／(平成21年6月1ヶ月間の入院患者数)

	太宰府病院	宮城県	栃木県	群馬県	千葉県	岡山県
入院患者数(a)	75	50	61	67	37	103
残留患者数(b)	5	1	2	3	0	3
残留率(b/a)	6.7%	2.0%	3.3%	4.5%	0.0%	2.9%

表7 退院率 : (入院期間が1年以上で退院した患者数)／(入院期間が1年以上の在院患者数)

	太宰府病院	宮城県	栃木県	群馬県	千葉県	岡山県
H22年6月退院者中 1年以上入院(d)	2	1	4	4	0	1
推計退院者(e)	24	12	48	48	0	12
H22年6月30日現在 入院期間が1年以上(f)	79	129	91	44	0	35
退院率(e/f)	30.4%	9.3%	52.7%	109.1%	0.0%	34.3%

(平成19年3月～5月の間に入院歴がある患者数)／(平成19年6月1ヶ月間の入院患者数)

	全国	福岡県			
		福岡市	北九州市	県域	計
入院患者数(a)	31,625	431	346	960	873
入院歴患者数(c)	4,923	84	67	166	317
再入院率(c/a)	15.6%	19.5%	19.4%	17.3%	36.3%

(平成20年6月1日の残留患者数)／(平成19年6月1ヶ月間の入院患者数)

	全国	福岡県			
		福岡市	北九州市	県域	計
入院患者数(a)	31,625	431	346	960	1,737
残留患者数(b)	4,071	57	55	150	262
残留率(b/a)	12.9%	13.2%	15.9%	15.6%	15.1%

(入院期間が1年以上で退院した患者数)／(入院期間が1年以上の在院患者数)

	全国	福岡県			
		福岡市	北九州市	県域	計
H20年6月退院者中 1年以上入院(d)	3,829	51	39	153	243
推計退院者(e)	47,376	516	504	2,220	3,240
H20年6月30日現在 入院期間が1年以上(f)	210,554	2,369	2,551	8,674	13,594
退院率(e/f)	22.5%	21.8%	19.8%	25.6%	23.8%

表8 平成22年度病棟別入院患者実績数

病棟	定床数 (床)	入院者延数 (人)	平均在院日数 (日)	病床利用率 (%)	病床回転数 (回)	入院患者数 (人)	退院患者数 (人)	備考(機能)
A1	30	10,118	66.3	92.4	5,501	199	100	緊急・救急
A2	40	12,840	75.5	87.9	4,835	219	146	急性期
B1	55	18,740	407.4	93.3	0.896	45	57	認知症・思春期
B2	55	17,889	273.1	89.1	1.337	52	88	依存症・合併症
C1	60	16,334	90.0	74.6	4,055	153	220	回復期
C2	60	17,825	121.7	81.4	3,000	117	177	社会復帰
合計	300	93,746	123.0	85.6	2,967	785	788	

表9 患者数の状況

【入院】 (単位:人)															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
H21		延患者数	7,807	8,152	7,545	7,833	8,055	7,747	7,844	7,306	7,490	7,557	7,138	8,221	92,695
		1日平均	260.1	263.1	251.4	252.6	259.8	258.3	252.9	243.6	241.5	243.9	255.0	265.2	254.0
H22		延患者数	7,542	7,416	7,458	8,544	8,604	8,012	8,031	7,682	8,073	7,747	6,987	7,650	93,746
		1日平均	251.4	239.2	248.6	275.6	277.5	267.1	259.1	256.1	260.4	249.9	249.5	246.8	256.8

一

		太宰府病院	宮城県 精神医療センター	栃木県 岡本台病院	群馬県 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター	
H22	延患者数	93,746		84,130	66,816	65,466	17,477	71,292
	1日平均	256.8		230.5	183.1	179.4	47.9	195.3

【外来】 (単位:人)																
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	目標	
H21		延患者数	2,961	2,642	3,028	2,959	2,727	2,694	2,845	2,691	2,683	2,643	2,637	3,058	33,568	—
		1日平均	118.4	114.9	116.5	113.8	104.9	117.1	109.4	117.0	116.7	114.9	114.7	117.6	114.6	120.0
H22		延患者数	2,922	2,588	2,993	2,901	2,947	2,876	2,831	3,360	2,804	2,666	2,662	3,049	34,599	—
		1日平均	116.9	112.5	115.1	111.6	113.3	119.8	118.0	140.0	121.9	115.9	115.7	117.3	118.1	120.0

		太宰府病院	宮城県 精神医療センター	栃木県 岡本台病院	群馬県 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター	
H22	延患者数	34,599		39,469	30,404	28,371	35,884	63,838
	1日平均	117.7		162.4	125.1	116.8	134.1	194.9

表10 病床利用率

		太宰府病院	宮城県 精神医療センター	栃木県 岡本台病院	群馬県 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター
H21		85.6%	80.6%	73.5%	67.7%	95.8%	90.4%

表11 訪問看護実施延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H21	349	299	367	365	352	333	361	344	308	352	323	342	4,095
H22	333	304	380	356	348	325	326	345	305	310	306	345	3,983

H22	太宰府病院	宮城県 精神医療センター	栃木県 岡本台病院	群馬県 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター
	3,983	2,173	293	1,368	961	-

表12 デイホスピタル利用延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H21	797	679	853	725	650	623	591	620	591	567	609	659	7,964
H22	637	576	723	732	744	717	707	752	686	572	651	740	8,237

H22	太宰府病院	宮城県 精神医療センター	栃木県 岡本台病院	群馬県 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター
	8,237	5,815	5,128	4,076	8,167	-

表13 デイホス終了率(22年度デイホス終了者数／(21年度末デイホス参加登録者数+22年度デイホス新規登録者数)×100)

H21	太宰府病院	宮城県 精神医療センター	栃木県 岡本台病院	群馬県 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター
	38.1%	12.6%	12.2%	18.4%	19.7%	-

表14 患者紹介率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H21	49.3%	37.8%	55.8%	52.9%	68.0%	70.9%	45.1%	47.5%	64.8%	42.9%	45.7%	42.4%	51.1%
H22	50.0%	45.5%	65.9%	61.3%	53.7%	61.0%	48.2%	43.0%	44.4%	36.5%	56.9%	63.3%	52.7%

表15 平成22年度医業収支

(単位:千円)

	太宰府病院			宮城県立 精神医療センター	栃木県立 岡本台病院	群馬県立 精神医療センター	千葉県 精神科医療センター	岡山県 精神科医療センター
	目標(ア)	決算(イ)	差引(イーア)					
入院収益	1,558,075	1,579,818	21,743	1,443,989	1,158,790	1,531,978	581,432	2,146,186
外来収益	219,441	237,706	18,265	303,370	409,014	191,938	544,630	404,516
その他医業収益	19,500	24,268	4,768	9,623	7,433	34,822	6,498	41,207
医業収益①	1,797,016	1,841,792	44,776	1,756,982	1,575,237	1,758,738	1,132,560	2,591,909
給与費	1,247,859	1,190,542	▲ 57,317	1,651,722	1,444,217	1,835,140	864,726	1,777,603
材料費	120,621	136,669	16,048	198,733	359,527	150,689	344,996	231,072
経費	424,446	433,672	9,226	501,294	257,672	305,679	171,801	454,956
研究研修費	6,093	5,098	▲ 995	10,358	4,588	8,783	3,088	21,159
その他医業費用	37,737	37,737	0	103,233	7,371	2,095	31,871	0
減価償却費	301,870	302,068	198	71,165	78,037	207,798	32,210	221,000
医業費用②	2,138,626	2,105,786	▲ 32,840	2,536,505	2,151,412	2,510,184	1,448,692	2,705,790
医業損益 ①-②	▲ 341,610	▲ 263,994	77,616	▲ 779,523	▲ 576,175	▲ 751,446	▲ 316,132	▲ 113,881
一般会計負担金	398,869	398,869	0	713,841	505,000	635,516	547,443	-
その他医業外収益	2,190	4,906	2,716	243,701	18,472	166,366	34,835	-
医業外収益	401,059	403,775	2,716	957,542	523,472	801,882	582,278	692,000
支払利息	138,643	138,643	0	13,647	16,420	179,204	4,123	-
その他医業外費用	893	798	▲ 95	40,851	31,607	22,347	36,758	-
医業外費用	139,536	139,441	▲ 95	54,498	48,027	201,551	40,881	190,000
特別利益	597	26	▲ 571	1,351	0	0	0	7,000
特別損失	3,477	418	▲ 3,059	146,610	0	0	0	15,000
純損益	▲ 82,967	▲ 52	82,915	▲ 21,738	▲ 100,730	▲ 151,115	225,265	380,119

病床数	300床			286床	249床	265床	50床	252床
病床利用率	85.0%	85.6%	0.6%	80.6%	73.5%	67.7%	95.8%	90.4%
医業収支比率	84.0%	87.5%	3.5%	69.3%	73.2%	70.1%	78.2%	95.8%
平均在院日数	-	123.0日	-	181.1日	121.8日	89.4日	44.5日	67.4日
1日平均患者数 入院	255.0人	256.8人	1.8人	230.5人	183.1人	179.4人	47.9人	195.3人
外来	120.0人	118.1人	▲1.9人	162.4人	125.1人	116.8人	134.1人	194.9人
診療単価 入院	16,740円	16,852円	112円	17,164円	17,343円	23,401円	33,268円	30,104円
外来	6,220円	6,870円	650円	7,686円	13,420円	6,765円	15,178円	6,337円
職員給与費比率	69.4%	64.6%	▲4.4%	94.0%	91.7%	104.3%	76.4%	68.6%

注)太宰府病院の目標:22年度予算額

福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会名簿

氏名	役職	その他職業等	専門分野
瀬戸 裕司	福岡県医師会 常任理事	ゆう心と体のクリニック院長	精神科 医療
緒方 良	九州精神神経科診療所協会 理事	医療法人緒方良神経科クリニック院長	精神科 医療
林 道彦	福岡県精神科病院協会 副会長	医療法人うら梅の郷会 朝倉記念病院長	精神科 医療
尾形 裕也	九州大学大学院医学研究院 基礎医学部門教授		医療 経営学
西村 良二	福岡大学医学部 教授		精神 医学
宇治野 みさゑ	弁護士		法律
下野 正健	福岡県精神保健福祉センター 所長		行政

「福岡県立精神医療センター太宰府病院運営評価委員会」設置要綱

(目的)

第1条 精神医療センター太宰府病院における指定管理者による管理の適正化を図るため、「精神医療センター太宰府病院運営評価委員会」（以下「評価委員会」という。）を設置し、良質な精神医療の提供及び経営健全化について客観的な外部評価を実施する。

(組織)

第2条 評価委員会は7人の委員をもって組織する。

- 2 評価委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の中から互選する。
- 3 委員長は、会議を総括する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は、欠けたときは、その職務を代理する。

(評価委員会の業務)

第3条 評価委員会は、次の業務を行う。

- (1) 評価委員会は、評価方法及び内容を協議、決定する。
- (2) 評価委員会は、精神医療センター太宰府病院の医療機能及び経営に関する事項について評価し、その結果に基づき「運営評価報告書」を作成する。
- (3) 評価委員会は、「運営評価報告書」をもって評価結果を保健医療介護部長に報告する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

(委員の責務)

第5条 委員は、評価委員会の業務に関し知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(評価委員会の開催)

第6条 評価委員会は、委員長が招集する。

(事務局)

第7条 評価委員会の事務を処理するため、福岡県保健医療介護部健康増進課に事務局を置く。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、評価委員会の運営について必要な事項は、別途、協議の上、定める。

附 則

この要綱は、平成17年11月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年10月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。